

1 校 章

○ 校 章 の 意 義



この校章は、希望に燃え、未来に向かって躍進する学校でありたいと念じて考案したものです。

木の形をしたものが三方向に展開しているのは知育、徳育、体育の教育の基本理念を意味するとともに、三校が統合したという二重の意義を表しています。

それは、日本三大美林のヒバの森林の形をアレンジしたものであり、ヒバはアスナロと言われているごとく、明日に希望を持って成長するよう、ここに学ぶ生徒の限らない発展を願ったものです。

また、中央の円の中は、当町の基幹作物である稲田に囲まれている学校ということから、中里の「中」と中学校の「中」をアレンジした **中** を、黄金の稲穂で包み、この環境のもとで、豊かに育まれることを願ったものです。

2 校 歌

中泊町立

中里中学校校歌

泉谷 明 作詞

小倉 尚継 作曲

一、耳をすませば

太古の風が吹き渡る

ここはふるさと

ぼくたちわたしたちは

ここに立つ自分を支えて

この激しさのただ中に立つ

ああ中里 中里中学校

二、瞳ひらけば

ひろびろ広がる緑の大地

ここはふるさと

ぼくたちわたしたちは

ここに学ぶ素直な気持ちで

このおらかな魂に学ぶ

ああ中里 中里中学校

三、手と手をつなぎ

明ける明日を受けとめる

ここはふるさと

ぼくたちわたしたちは

ここに誓う青春を賭けて

さらに大きな宇宙を目ざす

ああ中里 中里中学校